

平成 18 年度 第1回 小・中学校の望ましいあり方検討委員会要旨報告

日時 平成 18 年 6 月 22 日

会場 教育会館 3 階第 5 研修室

平成 18 年度検討委員の皆様へ、山教育長から委嘱書を交付しました。

検討委員の皆様は、次のとおりです。

(順不同・敬称略)

	区 分	職 名 等	氏 名
1	市区長連合会	遅羽町区長会長	仲村 保
2		村岡町区長会長	笠川 剛士
3	学識経験者	市商工会議所会頭	荒井 由泰
4		医 師	河北 美紀子
5		児童文学作家	平泉 和美(大庭 桂)
6	市小中学校校長会	市小学校校長会会長	竹原 幸雄
7		市中学校校長会会長	安岡 明治
8	市壮年連絡協議会	市壮年連絡協議会会長	山川 榮次
9	市連合婦人会	勝山婦人会会長	島田 千代
10	平泉寺町まちづくり推進協議会	平泉寺町まちづくり推進協議会アドバイザー	福田 稔
11	野向町次世代育成アクションプラン推進委員会	野向町次世代育成アクションプラン推進委員会会長	西出 信夫
12	荒土町次世代育成アクションプラン推進委員会	荒土町次世代育成アクションプラン推進委員	島田 亜古
13	北郷町まちづくり委員会	北郷町まちづくり委員	秦 亜矢子
14	鹿谷町まちづくり協議会	鹿谷町まちづくり協議会部長	伊藤 史朗
15	市公民館運営審議会	勝山公民館運営審議委員	山本 英樹
16	市 P T A 連合会	平泉寺小学校 P T A 会長	村上 弘
17		北部中学校 P T A 会長	玉崎 ちあき
18	市幼稚園父母の会連合会	成器北幼稚園父母の会副会長	澤 充
19	公立保育園父母の会連合会	公立保育園父母の会連合会会長	廣田 栄一
20	私立保育園保護者連合会	私立保育園保護者連合会会長	田鳥 瑞樹
21	市教育委員会	教育委員会委員長	多田 誠治

★ 委員長に多田誠治氏、副委員長に安岡明治氏を選出しました。

★ 第1回検討委員会の要旨は、次のとおりです。

1.経過報告

2.当市の児童生徒の推移等について説明をしました。

3.小・中学校の望ましい規模と配置について説明をしました。

4.アンケート調査(小・中学校の保護者対象)まとめの説明をしました。

このあと、各委員から質疑応答が行われ、次のような意見が出ました。

Q アンケートは特定の年代が対象で全住民の意向だと考えて頂くと困る。

A 統廃合については、アンケートが全てではなく参考資料として頂きたい。

Q 保護者の方に数字だけを並べての説明は、危機感だけが進んでいき地域と共にということが、かけ離れていく気がする。

A 幼・保については、代表者にしか説明会をしていないので、これから子供を学校に出す保護者の方に子どもが減っているという実態を分かって頂き、地域の存続等を今から考えて頂くことが大事だと考えている。

Q 今後のスケジュールと、委員会としての方向性はどういうふうに持っていかれるのか。

A 今年で委員会も3年目になり、今年度で結論を出していきたいので2カ月に1回程度で進めていきたい。

Q 検討委員会の中間報告のとおり、統廃合を前提として検討をするのなら議論する余地はない。

A 委員会のメンバーは3年間一緒ではないため、必ず中間報告に添った意見しか出せないものではない。

**Q 数字を見れば統廃合をしなければいけないような感じがする。しかし、子どもが地域に
いる限り学校は必要だと思う。**

**Q 全国的に統廃合はしているのか、また、県内の状況はどうか。統廃合については経済状況、運営状況などの資料を踏まえて市の考え方、文部科学省の考え方等を示して、どう
いうふうにしていくのか説得していかなければ出来ないのではないか。**

A 統廃合は全国的に検討されているが実際に実現はなかなか簡単ではない。統廃合は児童生徒数が20人を切った当たりが多いように思われる。

県下で統廃合の答申を出しているのは、大野市と小浜市の2市がある。

他市でも小規模校の統廃合を検討していると言うことを聞いている。

南条郡は平成6年に3校を1校に(旧)美山町は平成13年に4校を1校に統廃合している。

Q 文部科学省から統廃合をいつまでにしなければならないということはないのか。

A ありません。

Q 委員会は3年目になるのですが、このペースの話では今年度で結論が出るのか不安がある。また、子どもの減少で行事が少なくなり、地域と学校とのつながりがだんだん薄くなってきている、子供会の保護者との中では中学校の統廃合の話が出るがどうするのか話をして頂きたい。

A 今まで、小学校を中心に進められてきたが次回からは中学校についても事務局と相談しながら、焦点を合わせて話し合っていきたいと思っている。

Q それぞれの学校を直さなければならないとの事ですが、経費は耐震も含めてどれだけかかるのか。

A 将来的な経費は試算しておりませんが相当かかると予想される。平成14年度の南部中学校の大規模改修(耐震補強含む)には校舎1棟に約三億円かかった。

★次回の会議の持ち方について、前半は3分科会に分けて討議をして頂き、後半は全体で意見の取りまとめをしていくこととしました。

次回までに、公、私立保育園の保護者対象に説明会を開き、アンケートの実施をすることで了解を得、閉会しました。